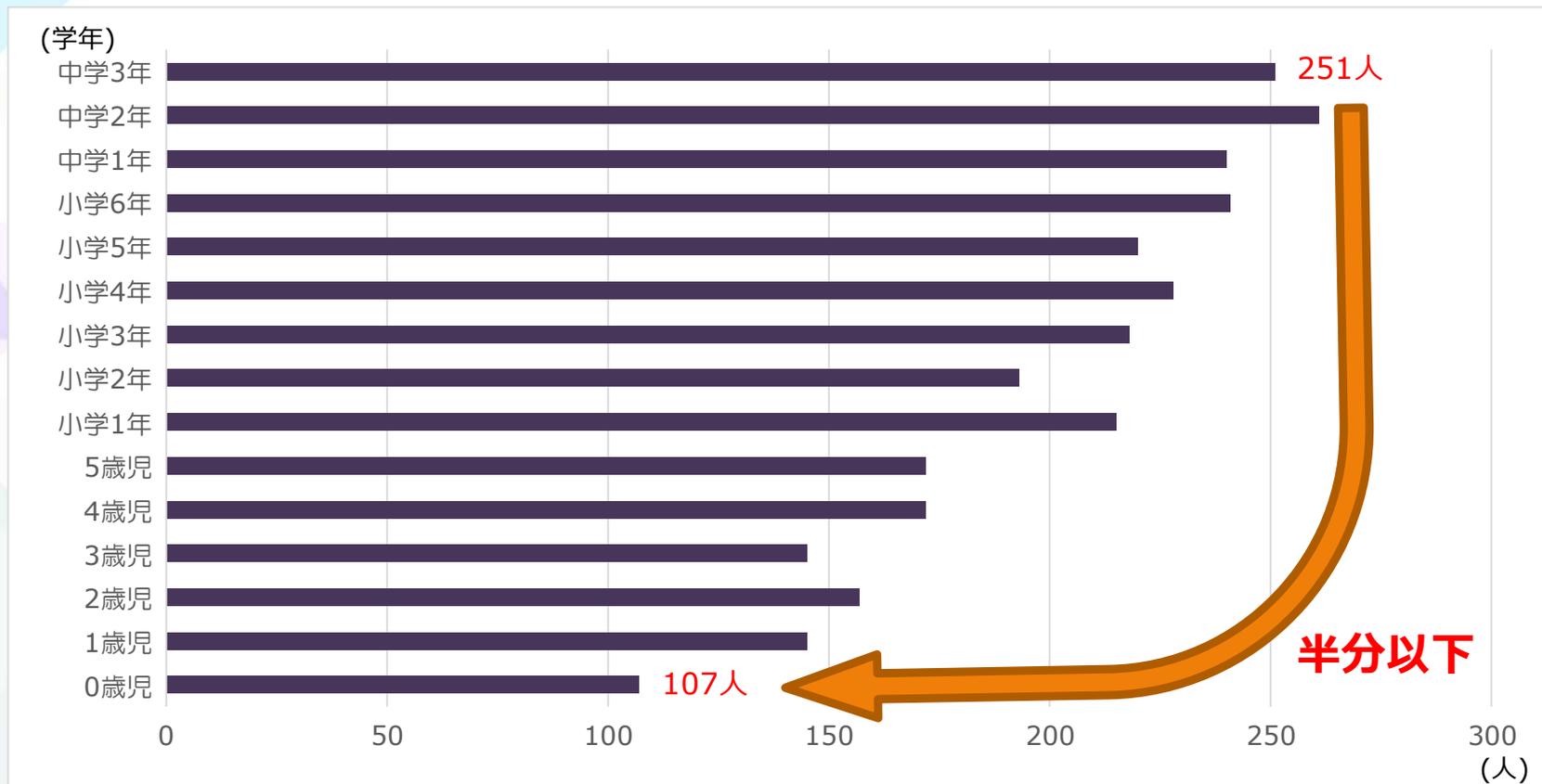


令和7年度第1回南丹市総合教育会議

# (3) 小中一貫および義務教育学校 について

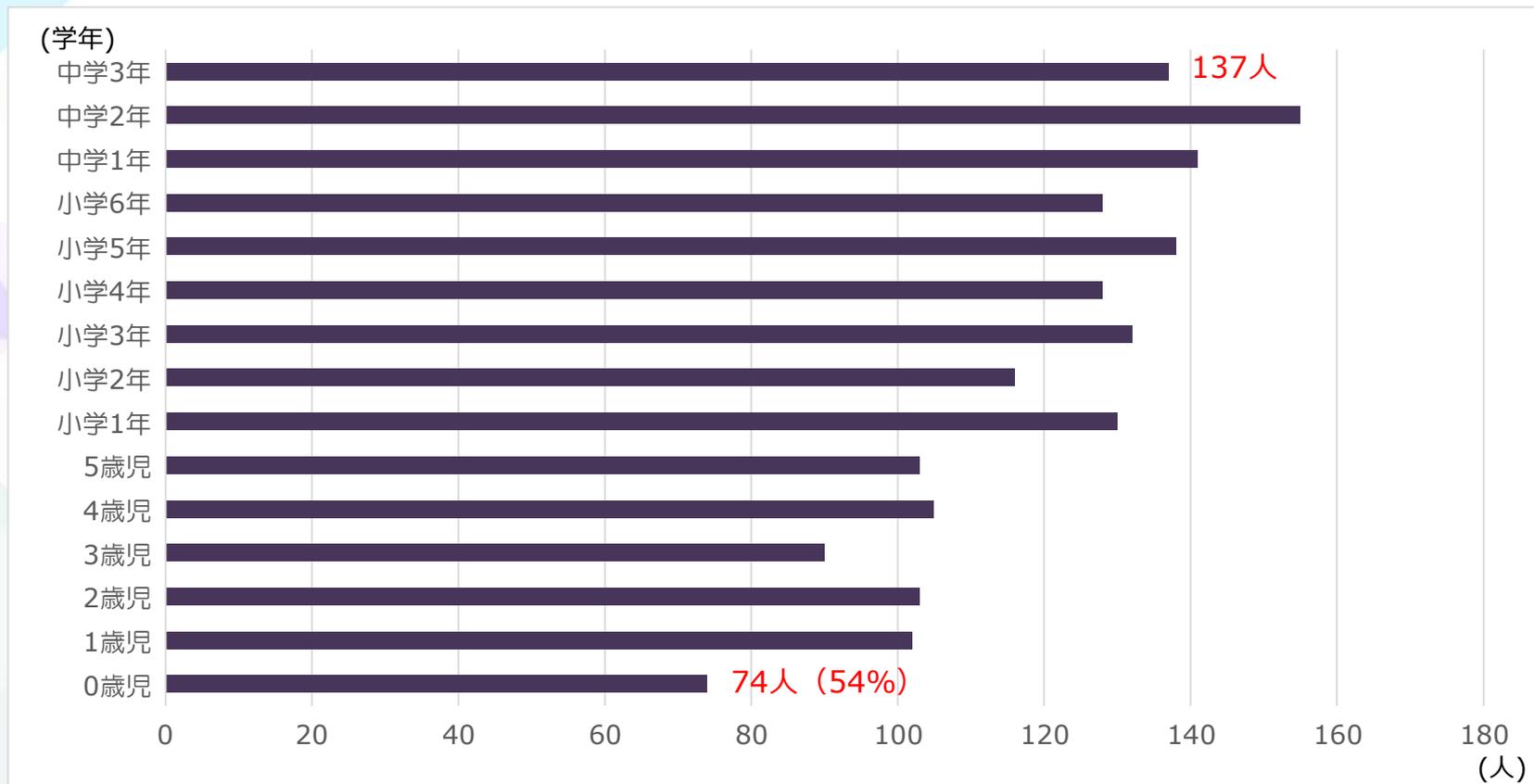
令和8年1月14日(水)  
学校教育課

# 1. 児童生徒数の推移 (全体)



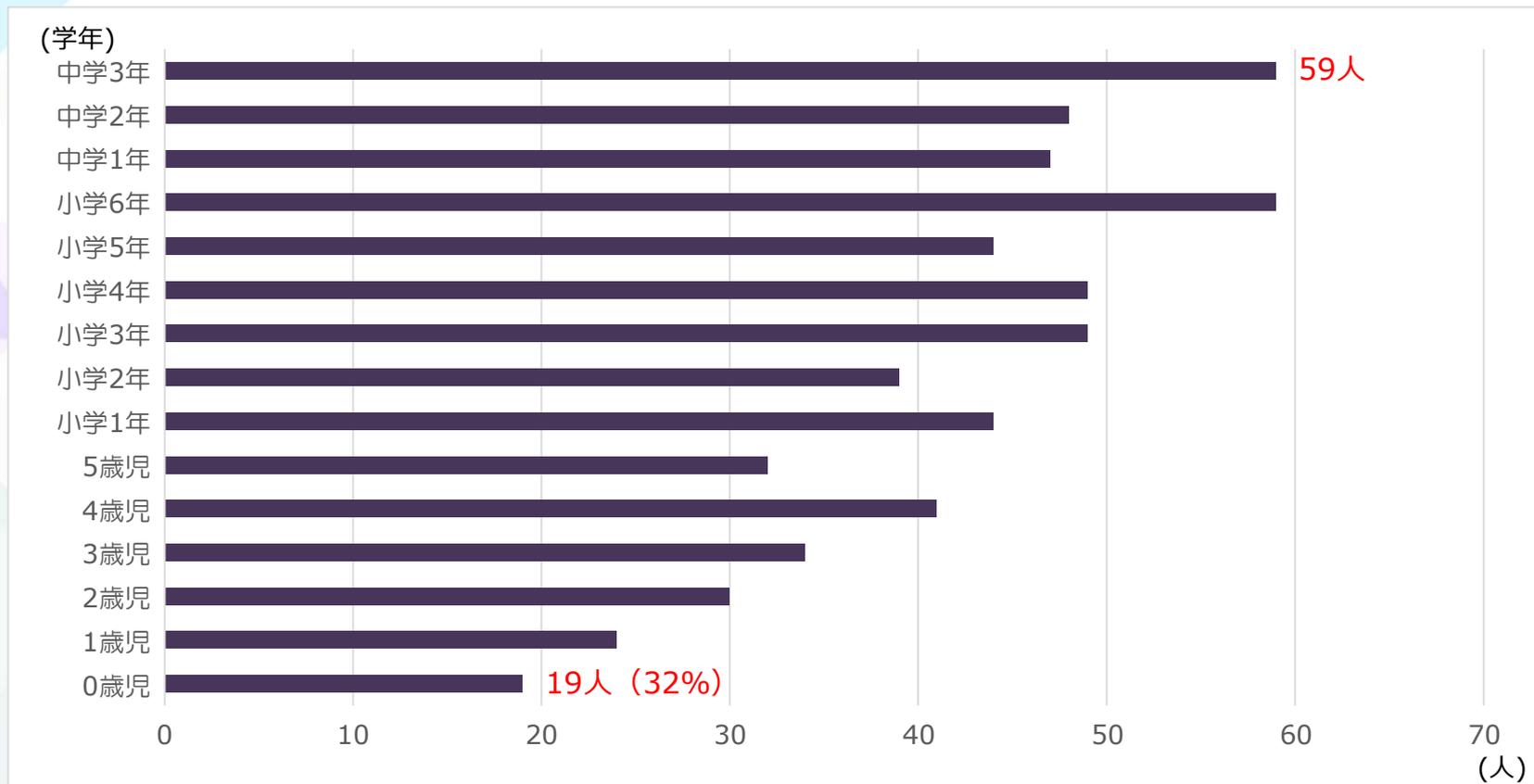
※令和7年4月2日時点における住民基本台帳に基づく人口

# 1. 児童生徒数の推移 (園部地域)



※令和7年4月2日時点における住民基本台帳に基づく人口

# 1. 児童生徒数の推移 (八木地域)



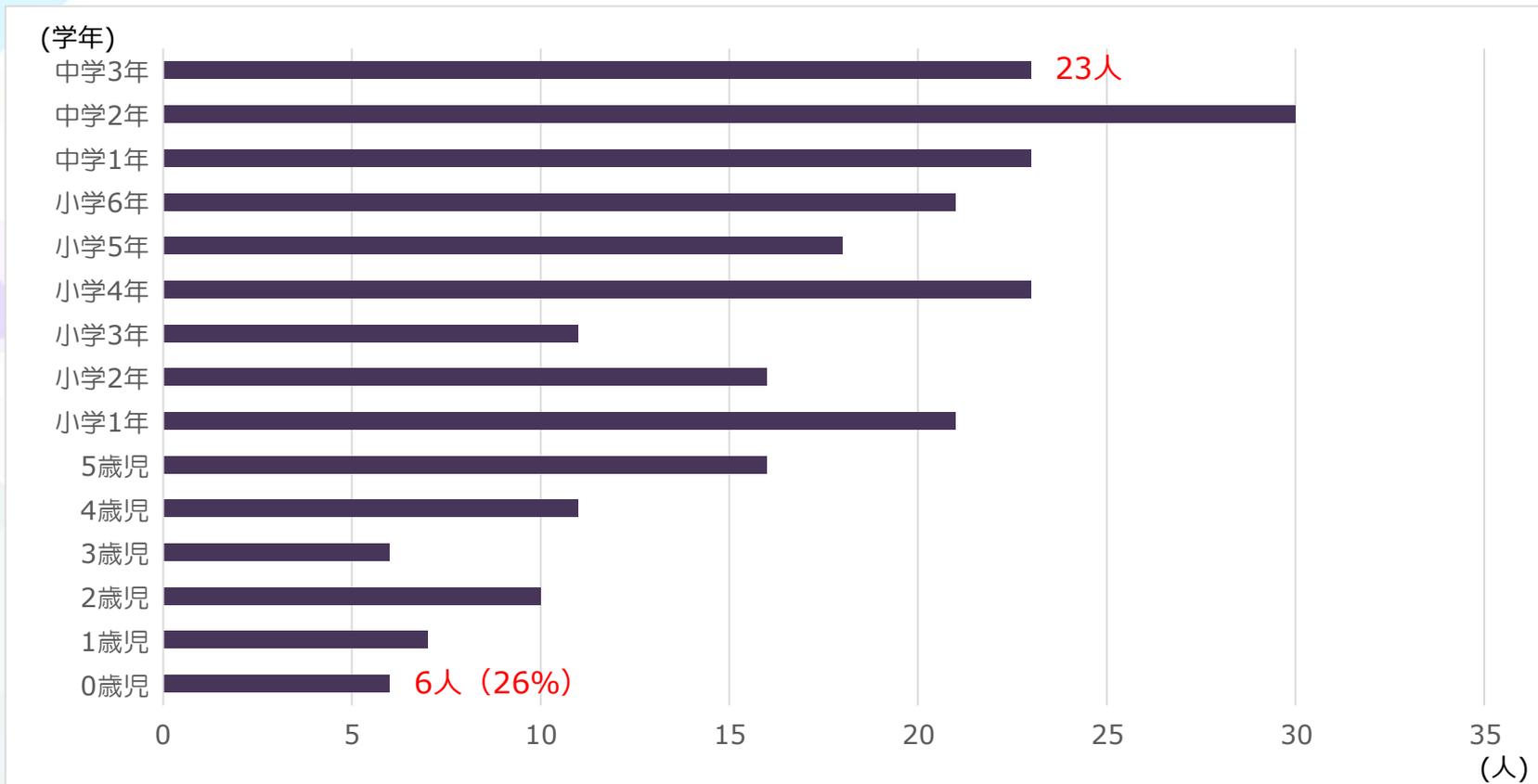
※令和7年4月2日時点における住民基本台帳に基づく人口

# 1. 児童生徒数の推移 (目吉地域)



※令和7年4月2日時点における住民基本台帳に基づく人口

# 1. 児童生徒数の推移 (美山地域)



※令和7年4月2日時点における住民基本台帳に基づく人口

## 2. 児童生徒数の減少対策

児童生徒数の減少に対する対策は、

- 学校の適正規模化（統合や校区変更）

- 小中一貫教育の推進

- ICTを活用した他校との交流

などが挙げられます。

## 3. 小中一貫教育とは...

### (1) 学びと育ちの連続性を図る

小学校と中学校で別々の教育目標や指導内容ではなく、9年間を見通した共通の目標とカリキュラムを共有し、学習と生活の連続性を重視します。

### (2) 中1ギャップの解消

小学校から中学校への進学時に生じる学習面や生活面での適応困難（中1ギャップ）を、円滑な接続と継続的な指導によって緩和します。

## 3. 小中一貫教育とは...

### (3) 「生きる力」の育成

小学校から中学校までの9年間で、子どもたちが将来社会で生きていくために必要な、学力や社会性、精神的な発達を総合的に育みます。

### (4) 個に応じた教育の推進

9年間一貫して教員が子どもに関わることで、児童生徒一人ひとりの個性や発達状況を継続的に把握し、きめ細やかな生徒指導や教育が可能になります。

## 4. 小中一貫校教育の手法

### ○義務教育学校:

小学校と中学校が「一つの学校組織」となり、一つの校長のもとで9年間の教育を一貫して行う。

例) 亀岡川東学園、育親学園、京都京北小中学校

### ○小中一貫型学校:

小学校と中学校が、別の学校でありながら、教育目標やカリキュラムを共有し連携して教育を行う（施設一体型や施設分離型などの形態あり）。

例) 洛西陵明小中学校、網野学園、久美浜学園

# 4. 小中一貫校教育に係る勉強会



勉強会当日の様子

教育委員会事務局では、去る10月22日(水)に、京都府南丹教育局から講師を招き、小中一貫校・義務教育学校について勉強会を行いました。

# 5. ICTを活用した他校との交流

少子化(児童・生徒数の減少)を見越して、ICTを活用した他校との交流の取り組みを始めています。



胡麻郷小学校・美山小学校のオンライン授業  
(12月16日(火)。調べ学習や音読(群読)の発表)



殿田中学校・美山中学校の  
オンライン授業  
(12月16日(火)。道徳の授業  
で「地域の文化や誇りにつ  
いて」意見交換)

